

# パソコンいっしょに教室新聞

これからの季節「紅葉狩り」や年末にかけての「イルミネーション」など、撮影スポットには事欠きませんね。撮影した写真は…どう管理して使いたいしょう…?

## 撮った写真は保存する!?

**写真**の撮影は、デジタルカメラだけではなく、今ではスマートフォンで撮影することも増えてきました。

デジカメでは、撮った写真はパソコンに取り入れて保存します。

スマートフォンでは、機械本体に保存されます。この方法では、万が一の場合に写真がなくなってしまうので、バックアップが必要です。パソコンでは取り入れた写真を、DVDなどのメディアにコピーしておくのがよいでしょう。

では、スマートフォンなどではどのように管理するのがよいでしょうか…?

パソコンでもスマホでも、**ネット上に保存**しておけば、万が一の場合でも安心です。

さて、その方法は…



## スマートフォンでは…

**スマートフォン**は、常時インターネットに繋がった状態ですので、撮影した写真は本体に保存されるだけではなく、設定次第でネット上に保存できます。AndroidとiPhoneで方法が異なります。

### ●Android

「Google+」というSNSサービスの一つとして写真管理ができます。スマートフォンの同期設定をしておけば、撮影した写真は自動でアップロードされます。(2048×2048ピクセル以下サイズの写真であれば無制限に保存できます。)



### ●iPhone

「iCloud」というアップルのサービスを使用します。ネット上にバックアップするだけではなく、他のパソコンなどと「同期」できます。同じアップルIDを持つ機械同士、家族設定したものと同士で同期できます。また、撮影した写真はネットを通して、他の機械にダウンロードされます。(無料ではネット上のバックアップは5GBまで。有料プランで1TBまで)



## パソコンでは…

**写真**は一旦パソコン内に取り込み「それから」という作業になります。無料のサービスでは、マイクロソフトの「OneDrive」、グーグルの「Google Drive」が容量も15GBまで利用できます。

### ●OneDrive

専用のアプリ(ソフト)をインストールすることでパソコン内のハードディスクと同様な使い方ができます。WINDOWS8には、最初からついてきます。



### ●Google Drive

使用方法はOneDriveと同様です。どちらも有料で容量の追加ができます。



ちょっとした設定で簡単に使えるサービスです。しかも無料となれば、利用しない手はありません。

また、友人などに撮影した写真を共有するためにメールなどで送らなくても、保存場所を知らせてあげるだけで簡単に写真を共有することができます。

## フェイスブックでの管理も

SNSの最大手「Facebook」。記事を共有するだけではなく、写真も管理も可能。アルバムを作ってまとめることも、またiPhoneからなら自動でアップロードもできます。使用容量は、ほぼ無制限。共有範囲も制限できますので、公開したくない写真も安心です。



教室のWebページもよろしくお願いします。

フェイスブックも思い立った記事を更新中。よかったら「いいねー」してくださいね。

<http://pc-iwakura.com/>

See you next Month